

戦略的コミュニケーション

—国際交渉シミュレーション—

「戦略的コミュニケーション」では、現実の国際交渉の事例を題材としたロールプレイ型シミュレーションに参加し、自らに与えられた条件の下で他者の見解とのすり合わせを図りつつ、戦略的に自己の主張を交渉の帰結に体现させるための計画立案能力・実行能力を高めることを目指します。

【科目番号】 01ZZ315（集中科目、全四回）

【担当教員】 齊藤孝祐、池田潤

【場所】 人文社会学系棟 B620

【日時】 第一回 2012年5月18日（金）4・5限

*第二回以降の日程は、初回講義の際に履修希望者のスケジュールを勘案して決定する。

【受講に際しての留意点】

*全四回の日程のうち、連続する二日間をシミュレーションの実施にあてる（7月中を予定）。

*ロールの割り当てがあるため、履修者はシミュレーションの全日程に参加できる学生に限る。ただし、初回の講義でその後の日程を決める形をとるため、履修希望者の都合には最大限配慮する。

*討論（第二回）の教材として、服部龍二著『日中国交正常化—田中角栄、大平正芳、官僚たちの挑戦—』中央公論新社、2011年を用いるので、入手しておくこと。

*授業の詳細については大学院共通科目ホームページの「戦略的コミュニケーション—国際交渉シミュレーション—」のページを参照。

○受講に関する質問等は下記アドレスまで。

pfp@hass.tsukuba.ac.jp